

# 授業の可能性を共に学び合う 学校と道徳教育 (Schools And Moral Education) 研究会

湯浅るみ ● S A M E 研究会事務局 局長

## 設立の趣意

学校と道徳教育研究会、略して S A M E 研究会は、初等・中等教育学校、そして大学の教員が同じ立場 (S A M E) で道徳教育について考える場所として、2008 年に設立されました。

発起人は、広島大学名誉教授 越智貢先生、安田女子大学教授の竹田敏彦先生を中心とした有志です。

設立の趣意には次のように書かれています。

「近年、モラルの低下が叫ばれ、教師はいま何をなすべきなのかと自問している先生方は少なくないでしょう。私たちの目の前には、子どもたちがいるからです。

私たちは、私たちの知恵を絞りながら、私たちにできること

を見定め、私たちの学校の中で最善を尽くすしかありません。

ただ、幸いにして、各地にはすぐれた道徳授業を黙々と実践している先生方がいます。彼らが一堂に会して、自らの技量や経験を披露しあい、道徳教育の実践を討議・推進することができれば、少なくとも現状以上に、実効ある道徳教育の可能性が開かれるのは間違いありません。

私たちは、そうするためのフォーラム (公共の場所) を立ち上げることにしました。このフォーラムの存在意義は、教師たちが、地域、職階、年齢を離れて、学校における道徳教育や道徳授業の可能性を互いに学びあうところにあります。名称を『学校と道徳教育』 (Schools And Moral Education) 研究会としたのはそのためです。

そして、その略称 S A M E には、この研究会に集う人々が『同じ』志を持って学校の道徳教育のあり方を討議するという意図が込められています。

志を同じくする方々の結集を願ってやみません」

## 模擬授業に学ぶ

設立から10年。「特別の教科道徳」(道徳科) がいよいよ施行されます。本会の趣意に立ち返りながら現在、年に2回の研究会を開いています。会員は約100名。

大学の研究者・学生、小・中・高等学校の教員、元教員、行政職員、出版社などフォーラムにはさまざまな方々が参加しています。研究会では先進的な授業研究をしている小学校・中学校から模擬授業を提供していただいています。授業後の協議では、各々がこれからの研究や授業に生か



約100名の会員が参加する年2回の研究会。

するために、すぐれた実践に学ぼうと質問や意見を交わします。「模擬授業をもとにした議論で価値理解や教材分析が深まった」「授業のトップイメージをもつことができた」と毎回好評です。

## 最新の情報に学ぶ

終日開催で、「道徳授業で困っていること・知りたいこと」「校内研修会のあり方・進め方」など、毎回タイムリーなテーマで、シンポジウムやワークショップ、多彩な講師をお迎えしての講話も企画しています。

教育現場での研究と実践が枠を超えて融合したフォーラムの場、S A M E が、次のステップへ踏み出す学びの場となることを願っています。

広島大学、安田女子大学などを会場に、夏休み期間中を中心に研究会を開催しています。

道徳授業について、どっぴり1日、一緒に学んでみませんか。

### 【連絡先】

ゆめびるみ ● 広島県三次市立八幡小学校  
same20080103guest@gmail.com